

triReduce トライリデュース

多者間解約サービス
店頭デリバティブ取引の
リスク排除

プロアクティブなリスク管理 強化のパートナー

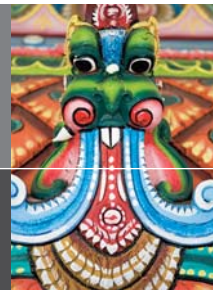
現在の市場と規制をめぐる環境は、店頭デリバティブディーラーに新たな課題を突きつけています。取引残高、想定元本残高、取引に関わる資本コスト、担保債務の削減などが目下取り組むべき優先課題となっています。

2008年、TriOptima (トライオプティマ) 社が提供する多者間解約サービス「triReduce (トライリデュース)」により、クレジットデフォルトスワップの想定元本残高を市場全体で30.2兆ドル削減することに成功しました。triReduceによる金利スワップ想定元本の解約額は、2008年に倍増を遂げた上、参加金融機関の解約成果を最大化する需要を受け、なおも増加を続けています。弊社は2003年から店頭デリバティブディーラー各社と連携し、クレジットデフォルトスワップ、金利スワップ、エネルギー swaps のポートフォリオ規模の管理とリスク管理に取り組んでいます。

金融業界は規制当局に対して、残高圧縮活動を今後も重要なポストトレード処理ツールとしていくことを約束しています。弊社はディーラーの皆さまと連携して、取引残高の想定元本を削減することでシステミックリスクの軽減を図り、世界金融市場の安定化に貢献します。



カウンターパーティー 信用リスクの軽減



店頭デリバティブのポートフォリオは、通常取引を通じて大きく拡大しています。しかし、その取引の大半は、市場対比で望ましいリスクポジションを維持するために必要ありません。こうした取引がポートフォリオ上に残っている限り、運用コストや資本コストが発生するとともに、信用リスクや業務リスクのエクスポージャーも生じます。

弊社が提供する多者間解約サービスでは、御社があらかじめ設定した市場リスク、信用リスク、現金決済額それぞれの許容範囲内で、しかも御社自身の時価評価額値で取引を解約できます。

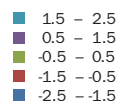
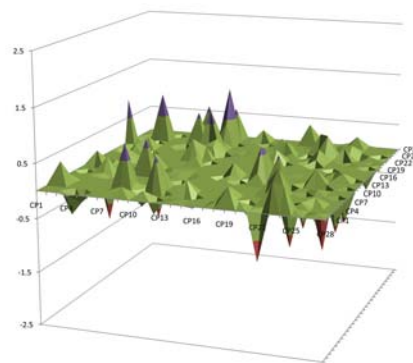
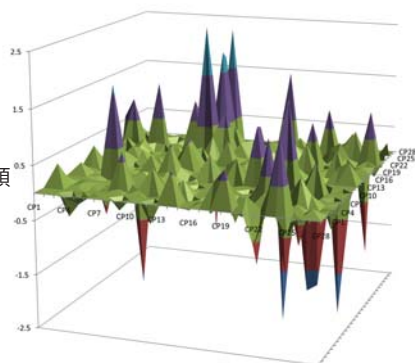
triReduceの解約サイクルに参加することで、カウンターパーティー信用リスクと業務リスクを軽減し、運用コストと資本コストを最小限に抑え、流動性を高めることが可能になります。

以下の図に示す通り、triReduceの残高圧縮手法は、カウンターパーティー信用リスクの大幅な軽減を可能にし、両者間のリスクが平準化されます。

triReduceサイクル前のカウンターパーティー・リスク

triReduceサイクル後のカウンターパーティー・リスク

正味想定元本額
十億ユーロ





安全でシンプルな解約サイクル

triReduceは、徹底したセキュリティを維持しながら、最大限の成果を確保するものとなっています。triReduceのプロセスは使いやすい上に、安全、安心です。解約サイクルの各段階で、弊社の経験豊富な専門の顧客担当マネジャーが参加者をお手伝いし、アドバイスを提供します。

triReduceサービスは、安全性の高いウェブサイトを通じて提供されるため、御社は機器やソフトの導入、設定変更、更新をする必要が一切ありません。そして、常に最新版のサービスをご利用いただけます。

フェーズ1: 参加登録と取引照合

全参加者が登録をした後、他の参加者に対するご自身の取引明細を安全性の高い弊社ウェブサイトアップロードします。取引の照合が行われた後、解約可能な取引プールを増やすために、未照合取引を調査または、提出することもできます。

フェーズ2: リハーサル

照合終了後、御社は自身のカウンターパーティーリスク、市場リスク、現金決済額の許容値を設定した上で、その日の営業終了時点での時価評価額を提出します。翌朝、リハーサル用の解約プロポーザルをダウンロードします。

フェーズ3: 本解約の実施と承認

解約日前夜までに、御社は前述許容値を調整し、ポートフォリオの時価評価額の最新値を提示します。翌朝、解約プロポーザルをダウンロードし、その内容をブックと突き合わせた上で検証、弊社に承認ファクスを送ります。参加者全員がプロポーザルを承認した時点で解約サイクルは「成立」し、法的拘束力が発生します。これで解約した取引、およびそれに関連する一切のコストとリスクは、御社の店頭デリバティブポートフォリオから抹消されます。



世界各国の

幅広い金融商品が対象

固定の受け、払いの双方向を取引するインターバンクディーラーに特化して設計されたtriReduceの解約サイクルは、さまざまな金融商品を対象に世界中で活用されています。

クレジットデフォルトスワップ: 欧州、米国、日本、新興国市場における指数、シングルネーム、トランシェ

金利スワップ: 豪ドル、カナダドル、スイスフラン、中国元、チェココルナ、ユーロ、英ポンド、香港ドル、ハンガリーフォリント、インドルピー、日本円、韓国ウォン、メキシコペソ、ノルウェークローネ、ニュージーランドドル、ポーランドズロチ、スウェーデンクローナ、シンガポールドル、台湾ドル、米ドル、南アフリカランドなど、世界のあらゆる通貨。

エネルギースワップ: 原油、ガス、電力、石炭、二酸化炭素

このほか、合併した金融機関や過去からの取引帳簿を複数抱える金融機関を対象にした社内用解約サイクルも頻繁に提供しています。社内の取引帳簿をスリム化することで、業務リスクを軽減し、内部統制手続きを改善するだけでなく、複数元帳間の損益不適合を調整することも可能になります。

世界中で120を超える金融機関が、多彩な金融商品を対象とするtriReduce多者間解約サイクルにさまざまな国から参加しています。弊社のサービスは、お客様に数多くの重要な成果をもたらしています。

その他のサービス

「triResolve (トライリゾルブ)」は、店頭デリバティブ取引のプロアクティブなポートフォリオ照合を可能にするネットワークコミュニティサービスです。世界各国のディーラー、銀行、アセットマネジャー、バイサイド金融機関に利用されているtriResolveは、現在、世界の店頭デリバティブ取引全体の75パーセントを処理し、利用者の取引管理、決済、法務、担保管理、カウンターパーティー信用リスク管理に貢献しています。高度なマッチング機能とレポート機能も兼ね備え、ウェブベースで双方向性を実現したこのtriResolveサービスでは、プレーンバニラ商品から複雑な仕組み商品まで、すべての店頭デリバティブ商品の照合が可能です。

TriOptimaについて

TriOptimaは、triReduceやtriResolveなど数々の受賞に輝く先進技術を駆使したポストレード処理サービスを提供する企業です。ストックホルム、ロンドン、ニューヨーク、シンガポール、東京に拠点を構えるTriOptimaは、従業員と取締役が所有する非上場企業であり、ICAP plcを重要少数株主としています。

ロンドン	+44 207 382 2200
ニューヨーク	+1 646 744 0400
シンガポール	+65 6372 8181
ストックホルム	+46 8 545 25 130
東京	+81 3 6450 1350

www.trioptima.com



ニューヨーク ロンドン ストックホルム シンガポール 東京